

令和6年6月21日

**(公社)全日本トラック協会青年部会  
令和6年度第1回全国代表者協議会開催について**

(公社)全日本トラック協会青年部会(金井健蔵部会長)は、令和6年6月21日(金)に「令和6年度第1回全国代表者協議会」を開催した。当日は、都道府県トラック協会の新旧青年組織代表者ら64名が出席した。会議冒頭、同日開催「令和6年度第1回正副部会長会議」において、新部会長に選任された出島康佑部会長(関東ブロック)が挨拶を行い、令和6年度青年部会テーマを「絆をかたちに～共に描く物流の未来～」と定めたことを報告し、「2024年を迎えて私達トラック運送業界は波乱の年を迎えており、これから先もたくさんの課題に直面することとなるだろう。だからこそ、私達青年部会は「ともに学び、ともに成長すること」「一丸となること」「青年部会でいられる時間を楽しむこと」この三つが必要になってくると私は考えている。皆様と共にトラック運送業界をもっともっと魅力的な業界にしたい。」と述べた。

次に、全ト協の楠木副会長が「みなさんには適正な運賃を収受していただきたい。これが生き残っていくために重要。また、最近トラックの事故が非常に多い。事故防止は、我々の使命である。共に頑張りましょう。」と挨拶した。

続く研修では、全ト協の馬渡副会長が講師となり「今後の我々の課題について(物流の2024年問題への対応について)」をテーマに講演を行った。

続く議事では、(1)新旧役員の紹介について(2)令和5年度青年部会事業報告(案)について(3)令和6年度事業計画(案)及び重点取組(案)について(4)社会貢献活動について等について諮り、承認された。また、(5)令和6年度行事予定について(6)令和6年度青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰について等の報告を行った。



挨拶（出島部会長）



挨拶（楠木副会長）



研修会の様子（馬渡副会長）

以上